



毎月3回5・15・25日発行
言論人懇話会
東京都中央区銀座2の2の18 (西武ビル)
郵便番号104
電話 東京 (561) 4311
振替口座 東京 101047
1冊3600円 1部100円

不可解な最近の中国内政の状況

中国外務省報道局スポークスマンの言明(八月三日夜)によれば「毛沢東主席は度重なる地震警報と北京地区での強い地震発生の際にもかわらぬ、依然として北京にとどまっている」とのことである。そして、このスポークスマンは、毛沢東の健康悪化説を強く否定したのである。...

震撼する毛沢東体制

社会主義建設の思わぬ陥穽、明らかに

中嶋 嶺雄



去る六月十五日、党中央の決定だとして毛沢東の外国要人との見中止が中国外務省経由で伝えられたが、この措置は国内にはまだ報せられていないものである。これまで、毛主席の健康を外国要人との会見記事や写真によってのみ教えられてきた中国民衆は、今後どのようなかたちでその健康を確かめるのであろうか。すでに久しく公衆の面前に姿を見せたことのない毛沢東は、このまま中国民衆の前に姿をあらわすことなく、やがて天寿を全うするのであろうか。...

このように重要な一事をとりあげてみても、最近の中国内政の状況はきわめて不透明であり、不可解であるといわねばならない。去る一月下旬の周恩来の死から七月下旬の朱徳の死にいたる期間、中国では天安門事件をピークとする政治的・社会的激動がつついたが、いづれも一つの時代がよいよ終ろうとしていることをひしひしと感ぜざるにはおかないものがあった。そのような中国内政では、天安門事件以後も、あるいはむしろこの事件の本質をすりかえて鄧小...

提言

いまさらオリンピックを論じるのもいささか気がひけるが、モントリオールのオリンピックは不愉快だった。それはソ連や東欧勢がやたらに強く、米國やおよび西側諸國の、意気が上りなかつたことが理由ではない。...

政治の外にあるもの

リンピックでは、参加国の資格を定めるのはIOCの仕事で、主催国は場所を提供するだけだ。たまたま、今回はカナダ政府が参加国の問題でくちばしを入れたわけだ。恐らく北京を刺すのが、一応のスタンスだろう。...

中国民衆に空虚な毛沢東の言葉

報告によると(八月二日付伊藤正正共同特派員)一説には百万にもはるといふ死者(七月三十一日付ブルガリア通信北京特電)の多くは、そのような原因で、この階段に倒れたり、窓から外に飛び降りたりして生じたものだ。...

(東京外語大助教授)